



令和7年7月28日

報道関係者各位

国立大学法人北海道国立大学機構
帯広畜産大学

**帯広畜産大学野生生物保全管理技術養成事業
野生動物が媒介する感染症講習～鳥インフルエンザ編～の開催について**

帯広畜産大学は、北海道に住む我々の生活や経済活動と、自然生態系における生物の多様性の両立を目的に、企業等を対象とした社会人の学び直し事業や、市民等への環境教育を中心とした「野生生物保全管理技術養成事業」を実施しております。

本事業の一環といたしまして、「野生動物が媒介する感染症講習～鳥インフルエンザ編～」を開催します。

高病原性鳥インフルエンザは毎年各地で発生が確認されており、その背景にはさまざまなウイルスや細菌を保有し媒介する野生動物の存在があります。本講習会では、野生動物がもたらす家畜との問題を解決するための知識の向上を目的に鳥インフルエンザの基礎について学びます。

つきましては、本講習会の関係各所への周知につきまして、ご協力くださいますようお願いいたします。

記

1. 日 時

令和7年9月24日（水）13時30分～15時00分

2. 講習内容

「鶏舎に出現する野生動物事例の紹介」

講師：帯広畜産大学 環境農学研究部門 浅利 裕伸 准教授

「鳥インフルエンザとはどのような感染症か？～基礎的知識から野生動物との関連まで～」

講師：帯広畜産大学 グローバルアグロメディシン研究センター 武田 洋平 准教授

3. 開催形式

対面（会場：帯広畜産大学 総合研究棟 1 号館 2 階 E 2 5 0 1 室）と Zoom によるオンラインのハイブリッド開催

4. 募集人数

先着 30 名（対面のみ・オンラインは定員なし）

5. 受講料

無料 ※オンライン受講時のデータ通信料は各自ご負担ください。

6. 申込方法

添付チラシに記載の二次元コード又は以下リンクの専用サイトにある申込フォームからお申込みください。

<https://www.obihiro.ac.jp/facility/ccae/avianinfluenza>

7. 募集期間

令和 7 年 7 月 2 8 日（月）～ 8 月 3 1 日（日）

【お問い合わせ先】

帯広畜産大学 教務課社会人教育係 担当：清水

電 話：0155-49-5351

メール：rec_kyoumu@obihiro.ac.jp

野生動物が媒介する 感染症講習

鳥 ～ハインフルエンザ編～

2025 水
9/24
13:30～15:00

高病原性鳥インフルエンザは毎年各地で発生が確認されており、同時多発的な感染によって生じた卵の流通の遅れは大きな社会問題にもなっています。

その背景には、さまざまなウイルスや細菌を保有し媒介する野生動物の存在があります。

本講習会では、野生動物がもたらす家畜との問題を解決するための知識の向上を目的に鳥インフルエンザの基礎について学びます。

対象者

- ・業務で鳥インフルエンザ対策に携わる行政機関担当者の方
(農林課・環境生活課等の担当者など)
 - ・環境系業務や畜産業などで鳥インフルエンザに関心がある方
- ※本講習会は対策についてではなく、鳥インフルエンザの基本を学ぶものです。

募集人数

30名(先着) ※オンラインは定員なし

開催方法

対面(会場:帯広畜産大学総合研究棟I号館E2501室)
およびオンライン(Zoom)のハイブリッド

講師

帯広畜産大学 グローバルイノベーション研究センター

武田 洋平 准教授

帯広畜産大学 環境農学研究部門

浅利 裕伸 准教授

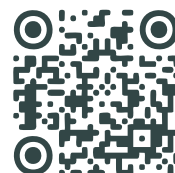
受講料

無料 ※オンライン受講時の通信費は
ご自身でご負担ください。

申込方法

二次元コードよりアクセスし、
専用ページで必ず募集要項を
確認の上、同ページ申込フォーム
よりお申し込みください。

7/28(月)から8/31(日)まで



希望される方には(一社)建設コンサルタンツ協会 CPD 認定プログラム受講証明書を発行します。